

はくらわ

令和2年9月

第26号

発行所：公益社団法人近江八幡市シルバー人材センター 本部：近江八幡市中村町28番地1 TEL0748-32-1155/FAX0748-32-1616



コロナとの共生

with-corona

写真・文：(北里)島宗 実
新型コロナに負けないで！



(写真上：学童の子どもたちの指に止まる幸せの
黄色いトンボ)

コロナ禍、豪雨災害と続く今、健康で平穏無事に過ごせている自分は、たとえコロナで孫に会えずとも、週2日就業の学童クラブで子どもたちから元気をもらい、それ以外は自宅にこもり竹トンボづくりにハマっています。

「幸せの黄色いトンボ」

令和二年度定時総会

定時総会挨拶にかえて

理事長 南 真司

今年度定時総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会員の皆様にはご来場は控えていただき、「書面による議決権の行使」にて行うことになりました事をご理解いただきたいと思います。

当シルバー人材センターでは、高齢者の生きがいの場、楽しく働ける場として、センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神に則り、事業計画に沿って会員と役職員が一体となつて取り組んでまいりました。

さて、当センターの令和元年度会員数及び事業実績（請負契約、派遣契約）は、共に微増の状況であります。が、目指すものには遠いものとなりました。

現在も、先に述べた新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当センターの色々な年間行事や事業等会員確保にも影響を及ぼしています。

まず事業実績ですが、四月・五月・六月の請負契約、派遣契約はいずれも20%ないし15%の減少傾向となつておりますが、感染の状況により今後の事業実績が非常に憂慮される事態となつてまいります。

また行事についても、当センターが予定しておりました「三世代いきいきフェスティバル」や「信長まつり」、県連合会主催の「シルバーいきいき女性フェスティバル」のイベントや会議、研修会等の中止が言われております。



令和二年五月二十八日(木)午後一時半から公益社団法人近江八幡市シルバー人材センター事務所にて令和2年定時総会が開催されました。

今年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため、代理人による議決権の行使方式とし、委任状をご提出いただきました。

会員数 591名・出席者 486名
(委任状による 475名)

令和元年度事業参加上位者の表彰、長期在籍会員の表彰のあと、令和元年度事業報告、令和元年度収支決算報告、監査報告、公益社団法人近江八幡市シルバー人材センター定款の一部改定について、役員報酬及び役員費用弁償規程の一部改定について、すべての議案について可決承認されました。



歴史探訪コーナー（島学区）

玉ノ浜山のまぼろしの池

パソコンの Google Map で島学区を検索しますと、渡合橋の北東方向にある王ノ浜山の上に自然に出来たものなのか、あるいは人の手で造られたものなのか興味を覚える円形のくぼ地があります。「島町のホームページ (<http://www.zc.ztv.ne.jp/shimacho/top.html>)」によりますと、「まるで火山のカルデラ湖のように、山頂がくほんでいて、そこに水が溜まって池になっているのです。下界とは隔絶された、縁に囲まれた神秘的な山頂池。

地元でもまだ見た人は少ないという、とっておきの隠れスポットです。」
また、「王ノ浜集落の言い伝えによると、この池の辺りに、都から落ち延び、後に永源寺の山奥にたどり着いて木地師の里を拓いたと伝えられる惟喬親王が、一時ここに隠れ住んでいた。」とも紹介されています。

先住者は猪とかでちょっと躊躇しますが、一度はこの目で確かめてみたいものですね。



「王ノ浜」の若宮神社

近江八幡市白王町には、名称の同じ若宮神社が二社ある。明治十二年に合併するまでの、王浜村と白部村のそれぞれの鎮守である。かつての王浜村の若宮神社は、ご祭神として惟喬親王を祀る。

京から遁れた惟喬親王は雨露をしのぐ質素な岩屋で、郁子を常食として過ごされていたという。村人たちは、朝な夕なにその親王をお慰めしあしえした。親王は村人の誠意に感じ、とくに『王』の字を村名にすることを許しになった。以来、この地を王ノ浜と呼ぶようになった。」



こちらは白部の波口大明神、地元の長老は「地神さん」とも言う。小さなほこらを有したお宮さん、灯籠（常夜灯）には海上安全と刻まれていることから、かつて内湖の漁業を生業としていた村人が、湖上での災害から身を守ることを祈願していたことがうかがわれる。何処で聞き間違えたか、博打の神さんと勘違いして、その道の通の方がお参りしていた笑い話もある。

文責 中島 伸男(野々宮神社宮司) 大西 實(白王町在住)より抜粋

会員ひろば



俳句

・青田見て 生きる力を もらいけり

・コロナには 負けぬとバラの 咲き誇り

八幡西 藤木 正子

俳句

・秀次の 八幡堀や 夏柳

桐原西 藤本 秀機

近江路

・島のまち 天智天皇 ゆかりの地

郁子の実なるや むべの里山

・風薰る 豊年橋の 手こぎ舟

青き葦原 水郷めぐり

八幡学区 谷口 朝喜

ご興味のある方は
シルバー写真・パソコン・
友の会まで

▼こちらは、オンライン飲み会ならぬ
オンラインコーヒータイム！



新型コロナウイルスで外出自粛のとき、パソコンでSkypeを利用して自宅にいながらパワーポイントの勉強をしました。



じいじ・ばあばの
初オンライン授業



新任職員紹介



六月より新しくセンターワークの一員になりました、「いけだまゆ」と申します。

仕事は初めてのことばかりでまだこれからですが、会員の皆様が生き生きと働かれているお姿に、日々元気をいただいています。今後も会員の皆様、地域の皆様の生活に貢献できるよう、微力ではありますのが精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ

- ・ホームページをリニューアルしました
<https://omihachiman-sjc.com>
- ・会員募集！随時受付中
- ・十月十四日（水）環境美化の日
「シルバーパワー！」でボランティア清掃！

原稿募集

会員数
(令和2年8月末現在)

| |
|---------|
| 男性 382名 |
| 女性 219名 |
| 合計 601名 |



次回発行 令和三年一月発行予定
原稿締切 令和二年十月末日
文・絵・写真・イラスト・手記等なんでも